

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

パブリックコメント意見募集期間の変更

5月1日号で掲載しました意見募集期間を変更します。

■三島市男女共同参画プラン「意見募集期間」 11月26日(木)～12月25日(金)

■「第4次国土利用計画(三島市計画)」意見募集期間 1月8日(金)～2月8日(月)

問政策企画課 ☎983・2616

「市長が語る2020三島」

市長が次のテーマについて、コミュニティFMボイス・キュー(FM77・7MHz)で話します。

時午後0時40分から・午後5時20分から(5分間)

9月	14日(月)	子育て支援の推進
	16日(水)	
	21日(月・祝)	文化・芸術振興、市民文化会館リニューアルオープン
	23日(水)	

※過去の放送は市ホームページ「FM市長室」掲載

問秘書課 ☎983・2619

図書館9月の休館日

本館・中郷分館 9月7日(月)、14日(月)、23日(水)

Pick Up!! 産学官連携事業「おふろ部」に日本大学蓼沼ゼミが参画しました

産学官連携事業「おふろ部」に日本大学蓼沼ゼミが参画しました

市水道課では、産学官連携事業「おふろ部」に参画し、ウェブメディア「おふろ部」などで、他自治体(神戸市など6自治体)や大学生(順天堂大学保健看護学部など12大学の学生)と一緒に、おふろに関連する様々な情報を発信しています。

今回、日本大学国際関係学部の蓼沼ゼミが、「おふろ部」の活動に参画していただけることになりました。

今後は、今まで協力いただいていた順天堂大学の学生さんだけでなく、日本大学の学生さんとも協力して、「おふろ部」の活動を実施していきます。

■おふろ部サイト

おふろの情報だけでなく、健康、美容、リラックスや便利グッズ、ちょっとした豆知識まで、幅広い話題を取り扱っています。ぜひ、ご覧ください。



http://ofurobu.com おふろ部 検索

▲おふろ部サイト

問水道課 ☎983・2657



28日(月)、30日(水)

※状況によって図書館のサービス内容を変更する場合があります。お電話またはホームページでご確認ください。

問図書館本館 ☎983・0880

問図書館中郷分館

☎982・5102



▲図書館 ホームページ

都市計画の案を縦覧します

都市計画案について、市民の皆さまや利害関係人の方からのご意見をいただくものです。

- ①三島駅南口東街区再開発事業に係る都市計画の決定・変更(案)
- ▼用途地域の変更▼高度利用

地区の決定▼第一種市街地再開発事業の決定▼三島駅南口周辺地区計画の変更



▲①の詳細

②大場赤王優良田園住宅地区計画の変更(案)



▲②の詳細

■共通事項

時9月16日(水)～10月2日(金) ※最終日・10月2日(金)午後5時15分まで

場市役所西館3階都市計画課、市ホームページ ※期間中に住所、氏名を記載し、

善意ありがとうございます

■教育のために

▼伸弘テクノ(株) 200万円

■ふるさとの緑を保全するために

▼129自治会・町内会 158万6783円

■福祉向上のために

▼小金沢健一さん 2000円

▼高尾徳更さん 10万円

みしまジュニア スポーツアカデミー

第6期生募集

みしまジュニアスポーツアカデミーとは

『ここから目指す世界の表彰台』をコンセプトに、競技経験
ゼロから新たな競技に挑戦するためのプログラムです。



5つの競技を体験し、適性種目を見つけよう！

自転車、ボート、ホッケー、レスリング、フェンシングを
実際に体験。適性種目を発見し、全国大会や国際舞台で活
躍する選手を育成します。



アスリートになるためのプログラムが盛りだくさん！

運動能力を高めるコーディネーショントレーニングやメンタル
トレーニング、スポーツ栄養学などアスリートになるために必
要な幅広い知識を身に着けることができます。



申し込みについて

対象者 市内在住または在学の小学5年生～中学2年生
定員 20人程度
申込み 9月30日(木)までに各小中学校で配布済みの申込書
をみしまジュニアスポーツアカデミー事務局（スポーツ推
進課内）☎411・0033 文教町2・10・57へ持参または郵送
問合せ スポーツ推進課☎987・7571



選考会について

日時 10月10日(土)午後7時から
場所 市民体育館
参加費 無料
内容 新体力テストに準じた種目などを実施



兄弟で参加している受講生に聞きました！

先生方がわかりやすく教えてくれたので、初めての競技も不安を感じず体験でき、競技毎の楽しさを感じて、とても良い経験になりました。アカデミーで体験した時の感覚がとてもよかったので高校からはボート競技を選択しました。

参加するみんなについていけるか不安でしたが、実際に体験したものはとても楽しく今は不安は感じていません。活動をとおして体幹トレーニングと食事の大切さを学びました。

保護者からのコメント

新たにチャレンジしたいと思える競技に出会えたことにより、これまでにない目標を立て、努力するようになり子どもの成長を感じました。

大西 晃太郎さん
(兄・高1・第2、3期修了生)

大西 悠太郎さん
(弟・小6・第5期受講生)

